

# オーバルネクストETF情報

2011年12月5日号



**TEL 03(5641)5777**

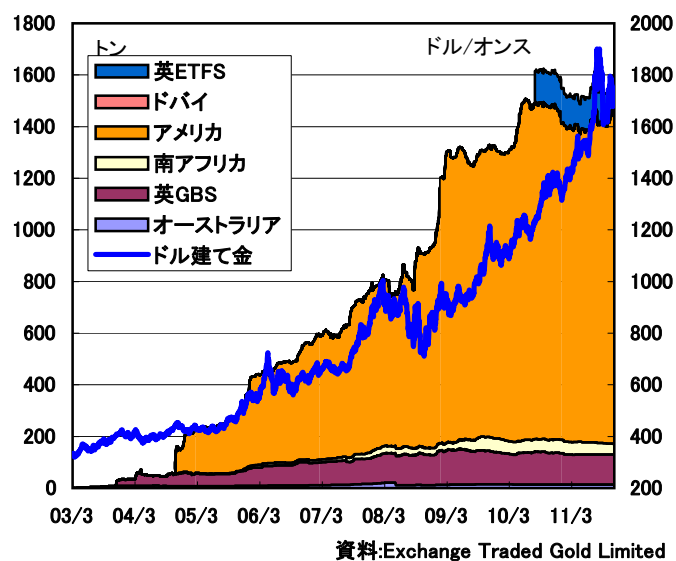
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

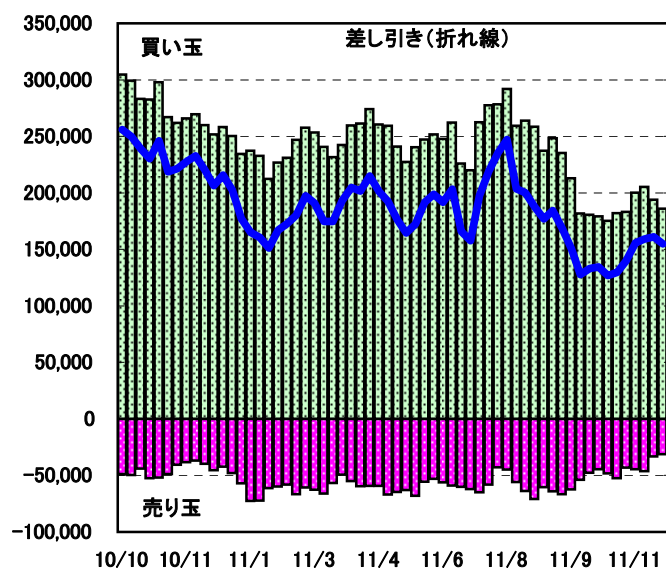
## ETF残高は増加、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金はリスク選好が戻ると支援要因に

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、11月29日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは15万4,793枚となり、前週16万0,970枚から縮小した。今回は手じまい売りが8,035枚、買い戻しが1,858枚入り、買い越しを6,177枚縮小した。欧米の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。一方、2日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比0.61トン増の1297.93トンとなった。日米欧の主要6中央銀行のドル供給拡大などを受けて買われた。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11年半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。

前週は、米国の好調な年末商戦や主要中銀のドル供給拡大などを受けて堅調となった。11月の米雇用統計は底堅い内容となったが、欧州の債務危機に対する懸念が上値を抑える要因になった。今週は8日に欧州中央銀行(ECB)理事会、9日に欧州連合(EU)首脳会議があり、危機対策で合意できるかどうか焦点である。

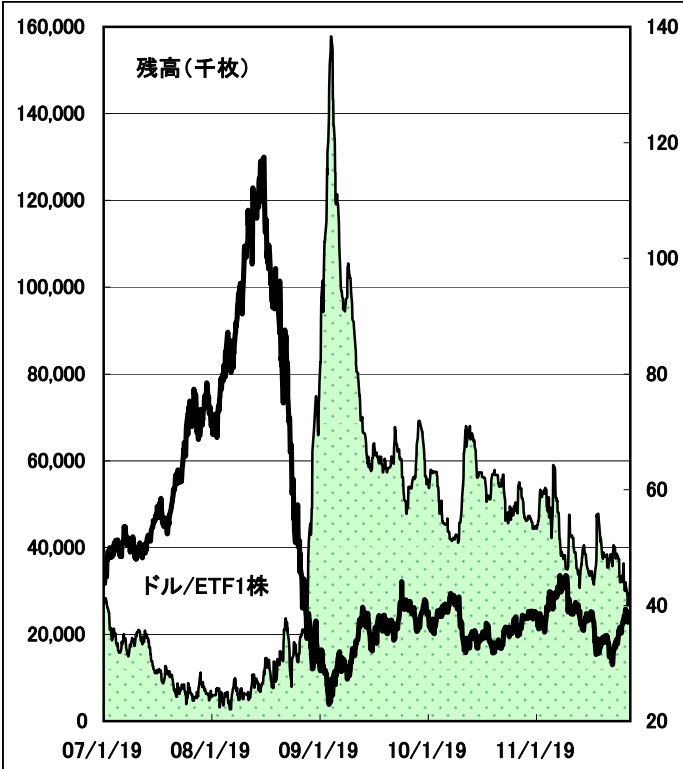
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月5日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

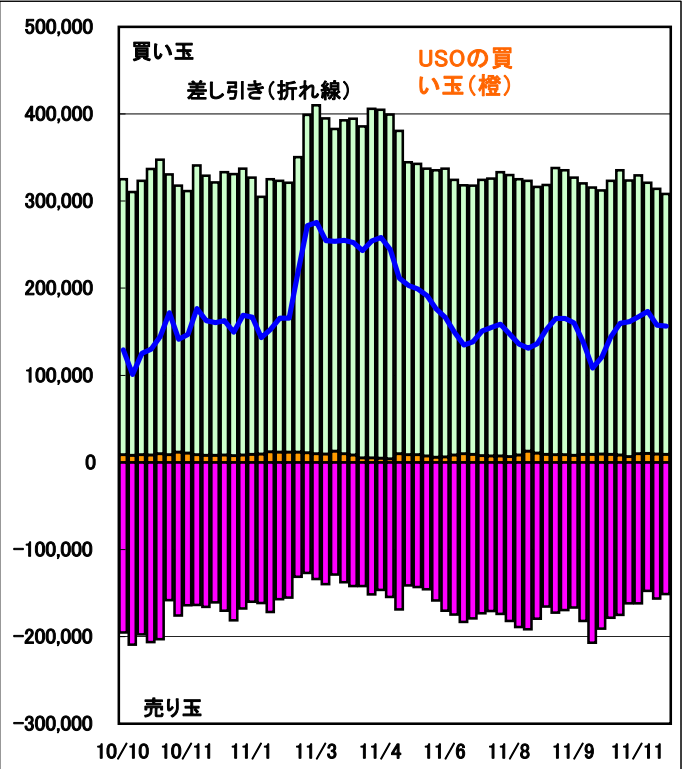
## ETF残高増加、NY先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は12月2日時点で3270万株となり、前週末比500万株増加した。ニューヨーク原油は、米国の好調な年末商戦や主要中銀のドル供給拡大などを受けて堅調となった。また中東情勢の緊張も支援要因になった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は2日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0628枚(同1928枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、11月29日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は30万8005枚(前週31万3952枚)、売り玉は15万1526枚(同15万6606枚)で15万6479枚買い越しとなり、前週の15万7346枚買い越しから867枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.9%(同3.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万2626枚(同4万0914枚)、売り玉は2万3874枚(同2万8679枚)で1万8752枚買い越し(同1万2235枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.7%(同4.9%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/11/28	37.85	11,239,403	28,500	9,009		2,000	12/01
11/11/29	38.55	18,011,878	28,500	9,009		2,000	12/01
11/11/30	38.78	19,241,593	29,000	9,202		2,000	12/01
11/12/1	38.61	9,392,866	31,300	10,089		2,000	12/01
11/12/2	39.03	9,331,623	32,700	10,628		2,000	12/01

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

(オーバルネクスト 東海林勇行/12月5日記)

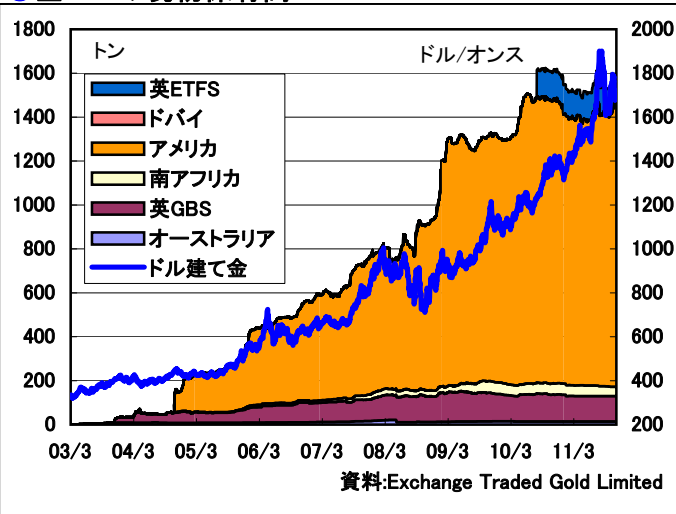
### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

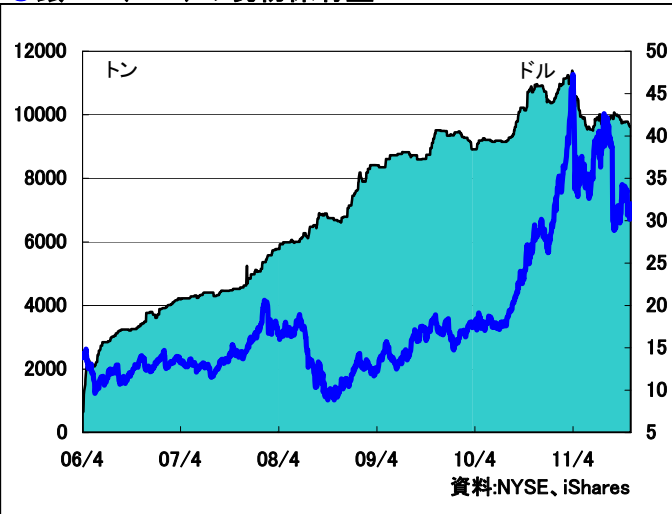


## 金ETFの残高は増加

### ●金ETFの現物保有高



### ●銀ETF(SLV)の現物保有量



### ■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、11月30日時点で1595.49トンとなり、前週末比0.12トン増加した。南アで1.09トン減少したが、ニューヨークで1.21トン増加した。日米欧の主要6中銀のドル資金供給拡大や中国の預金準備率引き下げなどを背景に買われた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9627.88トンとなった。中銀のドル資金供給も欧州の債務不安が残っている。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの903.80トン、ニューヨーク(コード:SIVR)も同変わらずの614.74トンとなった。

### 【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/11/24	14.21	115.35	126.23	42.46	1297.32	0.15	1595.73	1,694.30
11/11/25	14.21	115.35	126.23	42.10	1297.32	0.15	1595.37	1,681.80
11/11/28	14.21	115.35	126.23	41.49	1297.32	0.15	1594.76	1,709.60
11/11/29	14.21	115.35	126.23	41.49	1297.32	0.15	1594.76	1,715.88
11/11/30	14.21	115.35	126.23	41.01	1298.53	0.15	1595.49	1,749.40

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(30日現物保有は171.54トン)、米ETFセキュリティーズ(30日33.00トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(24日215.17トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

### 【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/11/23	30.93	19,286,552	9,685.4
11/11/25	30.20	9,356,753	9,627.9
11/11/28	31.27	18,243,903	9,627.9
11/11/29	31.03	14,905,764	9,627.9
11/11/30	32.00	18,639,985	9,627.9

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 30日903.80トン、NY 30日614.74トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(24日2,488.81トン)。

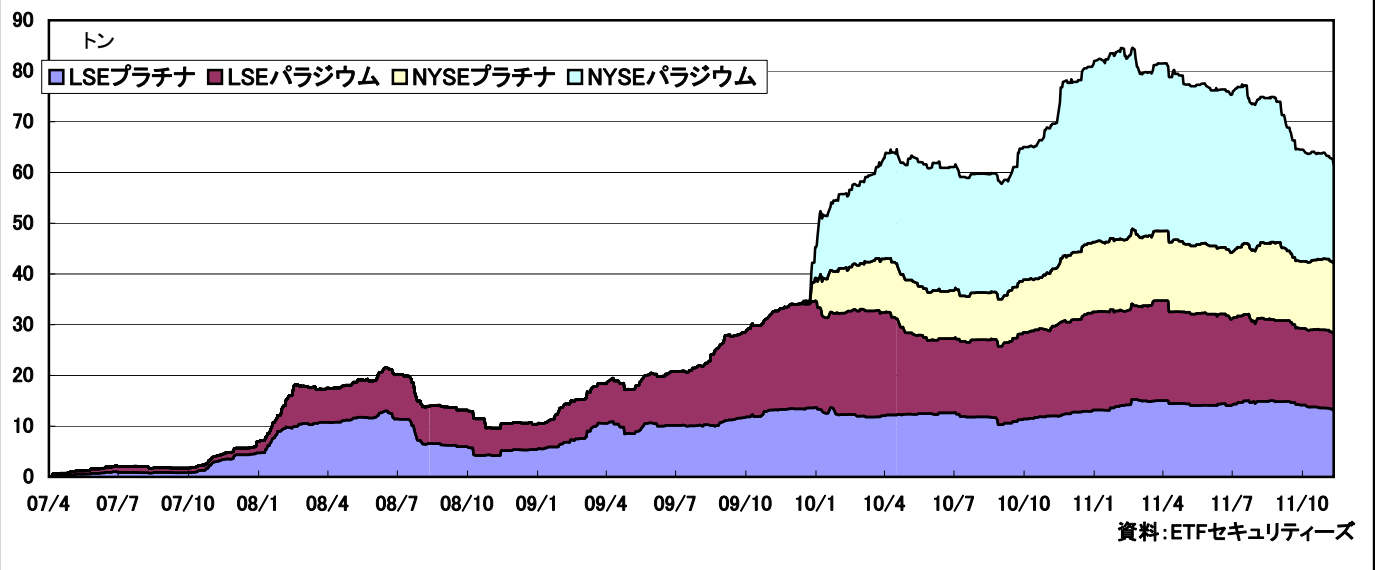
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月1日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFは減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は30日時点でプラチナが13.19トン、パラジウムが15.16トンとなった。22日からプラチナが0.36トン減少、パラジウムは0.23トン減少した。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は30日時点でそれぞれ13.84トン、19.07トンとなった。23日からプラチナが0.15トン減少、パラジウムは1.23トン減少した。

欧州各国の国債利回りが上昇し、債務不安が強まるなか、経済協力開発機構(OECD)が経済見通しを下方修正するなどし、リスク回避の動きが売り要因になった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/11/24	13.55	15.39	903.80	146.48	13.99	20.30
11/11/25	13.41	15.16	903.80	146.24	13.99	20.30
11/11/28	13.41	15.16	903.80	145.94	13.84	20.30
11/11/29	13.19	15.16	903.80	146.37	13.84	20.30
11/11/30	13.19	15.16	903.80	146.50	13.84	19.07

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。24日はそれぞれ11.47トン、12.53トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/12月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。